

第1回「ドングリ教室」

1年生86人が森で「秋を探す」

★09年度は、NPO法人幸いまちづくり研究会と「第61回全国植樹祭神奈川実行委員会」との協働で実施しました

- 実施日時: **2009年10月20日(火)**
- 実施場所: 県立三ツ池公園(横浜市鶴見区)
- 内 容: 小学校の生活科の授業「秋を探しに」で、自然観察を行いながらドングリ拾いを行いました。
- 講 師: 森びとプロジェクト委員会 副理事長 高橋佳夫さん
スタッフ) 森びとインストラクター9人



9グループに分かれて観察会を行います。
森びとインストラクターを紹介。



森の秋には、私たち人間には作れない「おいしい、
きれい」があること、今日は森と「ともだち」になろう！

インストラクタと共に、公園内の森に 秋を探しに出かけます



どんな秋があるかな？
自分の秋を見つけてそれを袋に詰めます



ドングリは大きさが色々違うんだね。
小さなスタジイのドングリを食べて
みました。「美味しい」！



森から戻ったら、拾った秋を画用紙に貼りましょう。

葉っぱも秋色ですね。



(右)「ミミズが落ち葉を食べています
(左)ミミズの糞は土の栄養となります



落ち葉の下の土をふるいにかけて、
ルーペで生き物を観察

「何か動いているよ」、落ち葉を食べて
栄養のある土を作ってくれる生きものが
いっぱいいるんだね。
カブトムシの大きな幼虫もいました！